

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会 北海道特別支援学校へのフットサル巡回指導活動報告

- 報告者 吉田 順 省
- 報告期日 平成 30 年 11 月 13 日
- 実施校 北海道あいの里高等支援学校
- 巡回指導者 吉田 順 省
- 当該校担当教諭 笹本 大 輔 教諭
- 実施日 平成 30 年 10 月 22 日（月）・25 日（木）
- 実施日程 22 日（月）10：00～13：00 1年生（生徒数 26 名） 体育授業
25 日（木）13：00～15：30 1年生（生徒数 21 名） 体育授業

○実施概要

・22 日（月）1 年生の体育授業

1 年生ということもあり、全体的に少し緊張感があり固い雰囲気の間でしたが、すぐに明るい雰囲気でフットサルを楽しんで取り組んで頂いたと感じております。

実施内容としましては、フットサルの基礎となるドリブルを中心に簡単なコーディネーションを取り入れた内容とグループで行うゲーム形式のメニュー、最後にゲームという流れで行いました。普段からフットサルに取り組んでいるので全体的にレベルが高く驚きました。今回もグループで行うことで仲間と協力して何かを実現させる、成功させる、仲間を応援するなど「チームワーク」、そして仲間とともにスポーツを行う「楽しさ」というテーマでフットサル授業を行わせて頂きました。

生徒の皆さん、とても明るく積極的に授業を受けて頂き、笑顔溢れる楽しい授業になったと感じております。



・25日（木）1年生の体育授業

今回のクラスはサッカー経験者が多く、少し前回とは違った内容で実施させて頂きました。また月曜日の巡回授業のことを他の生徒さんや先生から噂を聞いていたようで最初から気さくに関わって頂きました。また、元気で運動が好きな生徒さんが多く終始明るい雰囲気の中、フットサル授業を行うことが出来ました。また、最後には体育館を大きく使用し、教諭チーム対生徒チームでレクリエーションゲームを行い、普段では出来ない内容も取り入れて行いました。今回も前回同様、グループで行うことで仲間と協力して何かを実現させる、成功させる、仲間を応援するなど「チームワーク」、そして仲間とともにスポーツを行う「楽しさ」というテーマでフットサル授業を行わせて頂きました。最後まで笑顔が絶えない、楽しい授業であったと感じております。



○自己評価及び今後の課題等

今回の巡回指導は、体育授業を2日に分けて行い、どちらの時間も明るく楽しいフットサル授業が行えたと感じております。

授業では「仲間」「チームワーク」「楽しむ」ということをテーマに行わせて頂き、皆さん真剣に楽しんで参加して頂いてくれたと感じており、今後の生活においても大切になってくるテーマであることも伝えさせて頂きました。生徒の皆さんの今後の人生に少しでも役に立てたらと思っております。

今回、初めて訪問させて頂いた学校でありましたが、笹本先生をはじめ、先生の皆様や生徒さんにご協力頂いたおかげで授業のやりやすい環境、雰囲気を造って頂き、大きなケガ人も出ずに無事終了する事が出来ました。これに慢心することなく、道内の支援学校の生徒さん、親御さん、先生の皆さんにフットサルを通じて楽しく、今後繋がる時間を過ごして頂けるよう活動してまいります。